

このたびは WRX600B シリーズをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の優れた機能をご理解頂き、未永くご愛用頂くためにも、この取扱説明書をよくお読み下さい。

<p>ご注意</p> 	電源 ON 時の起動時間	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。4 秒後から再生制御を行って下さい。
	カードデータの互換性	本製品は、他の WRX6000/7000 シリーズや WAV シリーズのカードデータと互換性があります。(WRX6500 など一部機種を除く) エディタソフトで再登録すればご利用できます。
	CF カード 「コンパクトフラッシュ」	製品添付の CF カードをご使用下さい 市販の CF カードの中には使用できない物があります。必ず、動作確認の上、ご使用願います。
	エディタソフト VoiceNavi Editor	登録エディタソフト VoiceNavi Editor をご使用下さい

目次		
	エラー対策シート (トラブルシューティング)	2
1	概要	3
2	特長	3
3	主な用途	3
4	梱包内容 (付属品内容)	3
5	オプション	3
6	メモリカード (CF カード)	4
7	登録時間と再生時間	5
8	使用電源	5
9	音声出力と調整	5
10	自己復旧機能	6
11	ラインスルー / ミキシング機能 (レベルダウン機能付き)	6
12	各部の名称と機能・外形寸法図	6
13	コネクタ	7
14	LED表示灯	8
15	各種設定 モードスイッチ (再生モード・タイマー)	8
16	各種設定 - ジャンパーピン (外部に音量ボリュームを接続する場合)	10
17	接続・調整	10
18	制御 - 入出力信号・タイミングチャート	11
19	制御 - 再生モード	12
20	制御 - ディレイタイマー (音声出力遅延タイマー)	13
21	制御 - インターバルタイマー (間欠タイマー)	14
22	カードデータの作成 CF カードへのコピー	14
	VoiceNavi Editor No.-接点端子対応表	15
	接続参考図	16
	標準仕様	17

VoiceNavi

エラー対策シート(トラブルシューティング)

エラー対策には、パソコン、CF カード用カードアダプタとエディタソフトVoiceNavi Editor が必要です。
また予備の空きの CF カードがあればなお良い。

【電源 ON 後の起動時間】	CF カードの認識 (カード内のデータ有無など)のため、3 秒間必要です。 4 秒後に PLAY LED の点灯点滅をチェック 次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。
----------------	--

困った状態	LED表示	原因	対処方法
まったく再生しない (電源 ON 時)	PLAY の LED が点滅	CF カードのフォーマットが違う	FAT32 や NTFS 形式のフォーマットは認識できません。 FAT 形式でフォーマットし、カードデータをコピーして下さい。
	PLAY の LED が点滅	CF カード内にカードデータファイルがない	カードデータフォルダはあるが、カードデータファイル(.wpi)がない。 フォルダ内のカードデータを確認し、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	CF カード自体を認識できない	当社商品では認識できない CF カードが一部あります。 他の CF カードをお試し下さい。 同一メーカー 型番の CF カードでも認識できない場合、他の CF カードをお試し下さい。
まったく再生しない (再生制御時)	PLAY の LED が点滅	音声データがない	音声データ(WAVE ファイル)がない。 確認して、フォルダ毎カードデータを再度コピーします。
	PLAY の LED が点滅	音声データのファイル名が認識できない	ファイル名に使用できる文字は「数字」と大/小のアルファベットの半角8文字までです。 ファイル名変更後、再度 VoiceNavi Editor にてカードデータ作成を行ないます
		制御ミス	アドレスミスまたは論理ミス (正反対)
		再生モード設定ミス	再生モードを確認し、再設定
再生しない接点・アドレスがある (再生制御時)	PLAY の LED が点滅 * (再生時)	そのアドレスに対応した音声データがない	CF カードにコピーした際、漏れが生じたので、その WAVE ファイルをコピーします。
	PLAY の LED が点滅 (再生時)	WRX シリーズに適應していない WAVE ファイル	(パソコン上でも再生できても、WRX シリーズ上では再生できない形式のデータ。 WindowsOS のアクセサリ「サウンドレコーダ」でファイル読み込みし、試聴後、再保存する。
再生しない接点・アドレスがある (接続 調整)		音量ボリューム「小」	再調整
		接続ミス	コネクタの接続を点検し(特に COM 端子部)、再接続
		制御ミス	データのないCHを再生制御している

(注) *1 再生の起動時にPLAYのLEDが点滅します。STOP入力にて消灯します。

VoiceNavi

1.概要

WRX600Bは「WAVEファイル」、Flashカード「コンパクトフラッシュ」採用、8接点制御、用途別の再生モード・タイマー、ライン出力、1Wアンプ搭載のWAVEファイル再生ボードです。
WAV300Bとサイズ・コネクタ互換の後継モデルです。

2.特長

DC + 24V / 12V-2 電源対応
120W × 160D × 17Hmm
ライン出力 600 不平衡
LINE IN スルー/ミキシング機能
スピーカー出力 1Wmax.8
外部音量ボリューム接続対応
WAVE ファイル 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit Mono
CF カード採用 32/64/128/256MB
登録時間 44分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
プログラム登録対応 (組立再生・リピート回数)
8CH-接点制御 再生モード :通常/後入力/入力中/優先順位
インターバルタイマー : 0分 ~ 15分 (1分間隔で設定)
ディレイタイマー (音声出力遅延タイマー) : 0/3秒
ウォッチドックタイマーによる自己復旧機能
外部出力 BUSY(再生中)・ALM (CPU 異常)
WAV300Bの後継モデル
エディタソフトVoiceNavi Editor - 無償WEB配布
テキスト入力音声データ作成ソフトVoiceNavi Announcer
WRX7000 シリーズを録音装置に使用できます

3.主な用途

電車接近放送の音源部
ダム・水門放流警報の音源部・
広域防災放送の音源部・
ホール放送の音源部・
無線インターカムシステムの音源部
構内 PHS システムの音源部
WAV300Bとサイズ・コネクタ互換の後継モデル (注)一部の再生モード、タイマー時間、機能が搭載されていません

4.梱包内容 (付属品内容)

付属品と添付品をご確認ください。

コネクタケーブルは片切 (片方切断)になっています。コネクタ等接続してご使用下さい。

名称		内容	数量
コネクタケーブル	CK-WRX600	電源用 1m (片切)	1本
		SP用 1m (片切)	1本
		制御用 1m (片切)	1本
その他	取扱説明書		1部
	保証書		1部

5.オプション

エディタソフト バック	CD版 VoiceNavi Editor バック版 (CD+CF/SM 兼用カードアダプタ付)	CD版-有償または無償WEB配布
<テキスト入力> 音声データ作成ソフト	CD版 VoiceNavi Editor	CD版-有償
CK-VER3	外部VR用ケーブル	外部VR用 1m

6.メモリカード(CF カード)

下記のCFカードまたは相当品がご使用できます。なお市販のCFカードの中には正常に動作しないものがあります。必ず、動作確認の上ご使用下さい。

【指定CFカード】 (注)ハギワラシスコム、東芝製のCFカードは使用できません。

カード容量	登録時間	バッファロー	IOデータ
	44.1/22.05KHz時		
32MB	約 5/11 分	RCF-X32MY	CFS-32M
64MB	約 11/22 分	RCF-X64MY	CFS-64M
128MB	約 22/44 分	RCF-X128MY	CFS-128M
256MB	約 44/88 分	RCF-X256MY	CFS-256M

(注)指定メーカー・型式のCFカードでも正常に動作しないものがあります。必ず、動作確認の上ご使用下さい。

【CFカードに関するトラブル】

CFカードの場合、スマートメディア・SDカードと異なり、完全な統一品ではありません。

これは主にカード内のカードコントロールLSI、Flashメモリに起因しています。

CFカードの大量購入する場合、必ず、動作確認の上、ご購入下さい。

カードの脱着 必ず、電源OFF状態でカードの脱着を行って下さい
再生/録音中に行うと、カード内部が破損します。

デジカメで使用したカードの場合 そのままでは使用できません。
【フォーマット】Windowsパソコンで「フォーマット」処理をします。

電源ON時の起動時間(CFカード認識時間)

CFカードの認識(カード内のデータ有無など)のため、4秒間必要です。

4秒後にPLAY LEDの点灯点滅をチェック。次にホスト側から制御して音声データ有無を確認して下さい。

電源ON時の起動時間 (CFカード認識時間)	約4秒間
---------------------------	------

電源ON時の起動時間(CFカード認識時間)

・カードフォーマットが違う

・CFカード内にカードデータフォルダやカードデータファイルがない

・当社商品と適合しないCFカード

市販のCFカードの中には本機で認識できない、正常に動作しないものもあります。

動作確認の上、ご使用下さい。

CFカードのフォーマット

適用カードフォーマット：FAT (注)FAT32やNTFSでフォーマットしないで下さい

(注) 市販のCFカードは、通常「FAT」フォーマットです。そのまま使用できます。

・デジカメなどで使用したCFカードは使用できません。FATフォーマットしてからご使用下さい。

・FAT32やNTFSなどでフォーマットしたCFカードは、WRX/WAVシリーズでは認識できません。

・フォーマットやコピーする場合、USBカードアダプタなどのアクセスランプの消灯後、約3秒程度経過してから脱着して下さい。アクセスランプの消灯後も、CFカード内にアクセスしている場合があります。

VoiceNavi

7.登録時間と再生時間

登録時間

音声データ(WAVE ファイル)はエディタソフト VoiceNavi Editor で登録します。

登録できる時間はカード容量とサンプリングモードによります。

カード容量	44.1KHz		22.05KHz	
	16Bit	8Bit	16Bit	8Bit
32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分
64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分
128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分
256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分

再生時間

登録時間またはエディタソフト上でプログラム登録した場合はその内容による

[登録エディタソフト VoiceNavi Editor プログラム登録機能]

1 接点端子 組立再生 8 データmax. リピート回数 5 回 max.

8.使用電源

DC+12V ~ DC+24V 範囲内で使用できますが、機器の安定性のため、下記のどちらかの電源でご使用下さい。

使用電源	電圧範囲	消費電流		備考
		待機時	動作時	
DC 電源	DC+24V ± 5%	約 150mA	約 230mA	SP OUT 1Wmax. 8
	DC+12V ± 5%	約 200mA	約 380mA	SP OUT 1Wmax. 8

(注) ノイズ・ハムの少ない電源をご使用下さい

9.音声出力と調整

ライン出力

	コネクタ	規格	備考欄
LINE 出力 1	PIN Jack(RCA)	600 不平衡 0dBm (?3dBm ~ 8dBm)	全出力

(注)コネクタケーブルを使用する場合、シールド線を使用し、外部ノイズにご注意下さい。

【出力調整】

	調整	
LINE 出力 1	ボード上半固定 VR2	工場出荷時約 0dBm 設定 半固定 VR で調整 ?3dBm ~ 8dBm

スピーカー出力

コネクタ	規格	備考欄
CN6	1Wmax. 8 DC+24V 時	
	1Wmax. 8 DC+12V 時	

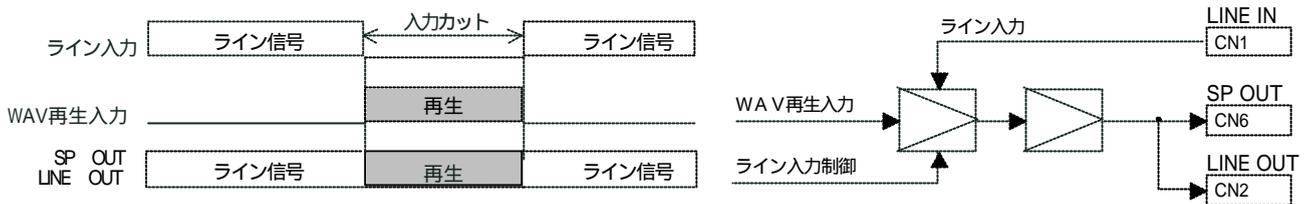
【出力調整】

調整	備考欄
シャフト式可変ボリューム	
外部 VR 接続時	接続参考図参照

10. ラインスルー機能 (再生優先)

マイク等の外部からの音源を入力 (LINE IN) できます。(ピンジャック対応)

本機がスタンバイ状態の時 (未再生時) は、ラインからの入力そのままスルーにて LINE OUT より出力され、再生がスタートすると、ラインからの入力はカットされ、再生データが出力されます。



11. 自己復旧機能

万一、外来ノイズ等により、WRX シリーズ上の CPU が暴走した場合に、ウォッチドッグタイマーにより CPU を強制リセット、入力信号待機状態になります。

自己復旧機能が作動したことを知らせるため、アラーム出力を保持並びにアラーム LED の点灯を保持します。

電源リセットで、保持を解除します。

(注) CPU 以外の部品、回路等のハード故障等では作動しませんのでご注意ください。



自己復旧以降も電源 OFF するまで、点灯を保持します。

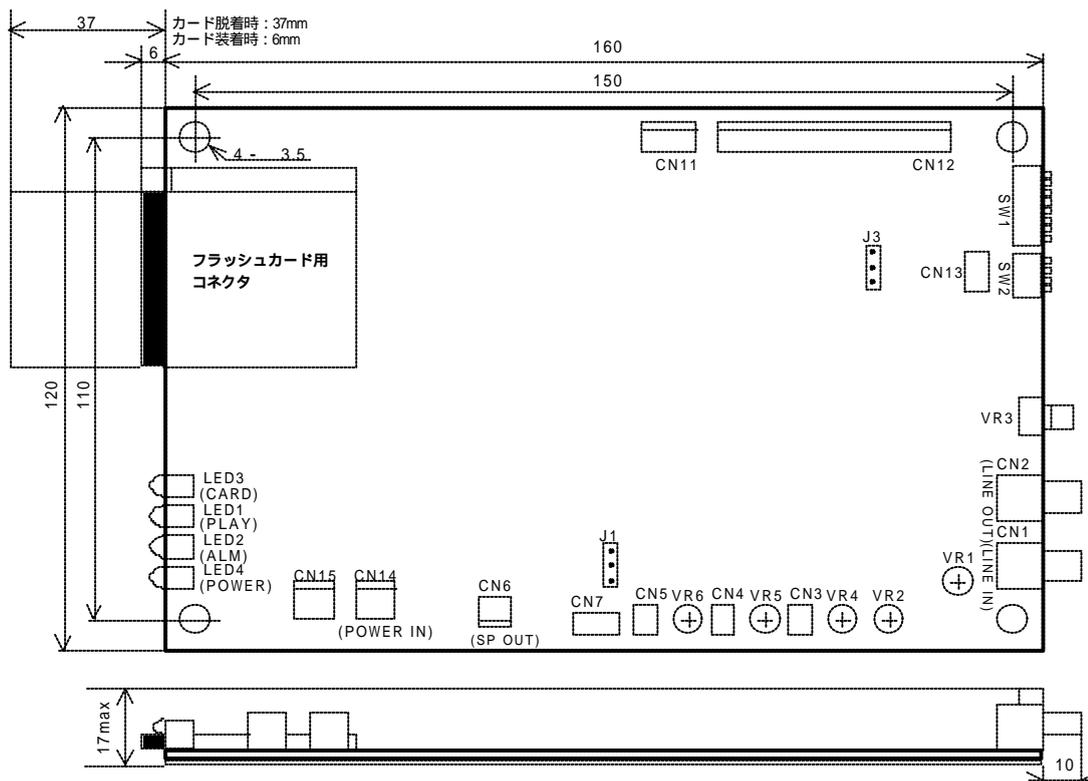
周囲にノイズ発生源がある場合はノイズ対策をして下さい。

自己復旧機能が作動した場合の対策】

周囲にモーターなどノイズ発生源がありますのでノイズ対策を行って下さい。

・電源ライン 制御ライン 音声出力ライン

12. 各部の名称と機能 外形寸法図



VoiceNavi

表示	名称	機能
	カードイジェクトボタン	CF カード排出用プッシュボタン
	カードコネクタ	CF (コンパクトフラッシュ) カード用コネクタ
LED3	CARD	CF カードがコネクタ実装時、点灯
LED1	PLAY	再生中点灯 並びに各種エラー表示
LED2	ALM	ボードに異常が生じた時 (制御不能) に点灯保持、電源再投入で消灯
LED4	POWER	電源投入時、点灯
CN15		未使用
CN14	POWER IN	DC 電源供給用コネクタ
CN12		制御用コネクタ
CN11		未使用
CN7	EXT VR	外部ボリューム用コネクタ
CN6	SP OUT	スピーカー出力用コネクタ
CN2	LINE OUT	ライン出力用 RCA ピンジャック
CN1	LINE IN	ライン入力用 RCA ピンジャック
J1		SP 用ボリューム 内部 / 外部切替え用ジャンパー
VR1		ライン入力レベル調整用半固定ボリューム
VR2		ライン出力レベル調整用半固定ボリューム
VR3		スピーカー出力用音量ボリューム
MODE1 SW		制御モード設定用
MODE2 SW		未使用

13. コネクタ

付属品のコネクタケーブルをご使用下さい。

外部に音量ボリュームを接続する場合、オプションのコネクタケーブルをご使用下さい。

CN No.	PIN No.	I/O	説明	備考
CN12	1		COM	付属品 CK-WRX600
	2	I	入力端子 SW1	
	3	I	入力端子 SW2	
	4	I	入力端子 SW3	
	5	I	入力端子 SW4	
	6	I	入力端子 SW5	
	7	I	入力端子 SW6	
	8	I	入力端子 SW7	
	9	I	入力端子 SW8	
	10	I	/STOP	
	11	I	/STB	
	12	O	/BUSY	
	13	O	/ALM	
	14		COM	
	15		COM	
	16		COM	
CN7	1		外部 SP 出力用 VR-1	オプション CK-VER3
	2		外部 SP 出力用 VR-2	
	3		外部 SP 出力用 VR-GND	
CN14	1	I	DC+24 電源入力 -	付属品 CK-WRX600
	2	I	DC+24 電源入力 +	
CN6	1	O	スピーカー出力+	付属品 CK-WRX600
	2	O	スピーカー出力+	
CN2		O	ライン出力 1 PIN Jack(RCA)	市販 RCA ケーブル
CN1		I	ライン入力 PIN Jack(RCA)	市販 RCA ケーブル

VoiceNavi

【適用コネクタ (自社製作する場合)】

コネクタ No	基板側コネクタ仕様	ケーブル側コネクタ仕様	適合コンタクト
CN12	日圧 / B16P-SHF-1AA	日圧 / H16P-SHF	BEH-001T-0.8BS
CN7	日圧 / B3B-EH	日圧 / HER-3	BEH-001T-P0.6
CN14	日圧 / B2P-VH	日圧 / VHR-2N	BVH-21T-P1.1
CN6	日圧 / B2P-SHF-1AA	日圧 / H2P-SHF-AA	BHF-001T-0.8BS

適用線材：コネクタメーカーデータシート参照

14. LED表示灯

	名称	内容
LED1	PLAY	再生中 LED
LED2	ALM	アラーム LED
LED3	CD	カード LED
LED4	POWER	電源 LED

【LED動作表】

	LED	点滅	点灯	消灯
LED1	POWER		電源オン	
LED2	PLAY	CF カード内にカードデータフォルダが存在しない時		電源オフ
		再生行なった CH にファイルが存在しない時		・ファイルが存在する ・別な CH が起動された時 ・STOP 入力
			再生中	再生終了
LED3	CD		CF カードIN	CF カードOUT
LED7	ALM		CPU 異常が生じた時	電源オフ

(注) ALM LED は自動復旧機能で復旧した場合でも、電源 OFF リセットしない限り、点灯状態を継続します。

15. 各種設定 モードスイッチ (再生モード・タイマー)

モードスイッチ

モードスイッチ1 (SW1)



1-3	4-7	8
再生モード	未使用	ディレイタイマー設定

モードスイッチ2 (SW2)



1-4
インターバルタイマー時間設定

VoiceNavi

再生モード

モードスイッチ 1 で設定します。電源 ON 時有効になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 接点制御-通常再生モード (インターバル・ディレイタイマー有効)
								2 接点制御-後入力切替再生モード
								3 接点制御-入力中再生モード
								4 接点制御-優先順位再生モード
								5 接点制御-順次記憶再生
								6 予備
								7 予備
								8 予備

・・・ ON

ディレイタイマー (音声出力遅延タイマー) (接点制御-通常再生モード)

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

SW1～8 の信号入力 - BUSY 出力 - 3 秒後、音声出力します。

外部の拡声アンプや構内 PHS・無線などの起動などに使用できます。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 ディレイタイマー 0 秒
								2 ディレイタイマー 3 秒

・・・ ON

インターバルタイマー (接点制御-通常再生モード)

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。

インターバルタイマー作動中は、SW1～8 の信号入力は検知しません。

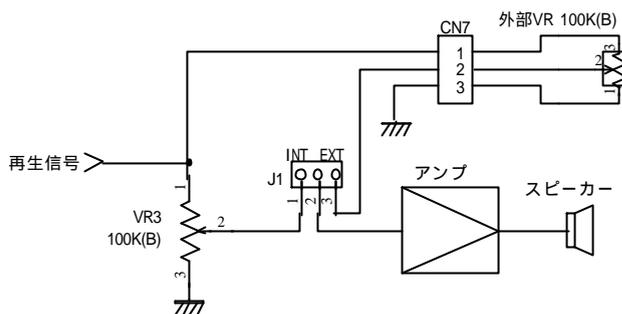
1	2	3	4	タイマー
				1 インターバルタイマー 0 分
				2 インターバルタイマー 1 分
				3 インターバルタイマー 2 分
				4 インターバルタイマー 3 分
				5 インターバルタイマー 4 分
				6 インターバルタイマー 5 分
				7 インターバルタイマー 6 分
				8 インターバルタイマー 7 分
				9 インターバルタイマー 8 分
				10 インターバルタイマー 9 分
				11 インターバルタイマー 10 分
				12 インターバルタイマー 11 分
				13 インターバルタイマー 12 分
				14 インターバルタイマー 13 分
				15 インターバルタイマー 14 分
				16 インターバルタイマー 15 分

VoiceNavi

16.各種設定 - ジャンパーピン (外部に音量ボリュームを接続する場合)

ジャンパーピン (内部 VR と外部 VR の設定) を外部 VR に設定。
オプション CK-VER 3 に可変ボリューム 100K (B) を接続します。

J1	
ボード上音量 VR (VR3) 使用時	外部接続の音量 VR 使用時
	
EXT INT	EXT INT



17.接続 調整

取扱・操作上のご注意】

Flash カード 「コンパクトフラッシュ」	カードの脱着	必ず、電源 OFF の状態で、カードを脱着して下さい。
	再生中のカードの脱着	カード内部にFlash メモリ自体が破損する場合があります。
DC 電源	+ - の極性	DC 電源には+ - の極性がありますのご注意下さい。
		電圧変動が激しい電源や、ノイズ・サージを多く含む電源は使用しないで下さい。
信号の配線		信号入出力、スピーカー出力端子、ライン出力端子には電圧を印加しないで下さい。IC 等が破壊されます。
	LINE-OUT SP-OUT	信号入出力、SP、LINE の配線はできる限り短くして下さい。高圧ケーブルとの併設は避けて下さい。 できるかぎり、シールド線等をご使用下さい。

本書記載の「各部の名称・機能」接続参考図」を参照し、接続して下さい。

	No.	設定項目	内容
セッティング	1	制御ラインの接続	COM SW1-8 を接続します。 必要に応じて STOP、BUSY、ALMなどを接続します。
	2	音声出力ラインの接続	ライン出力のPIN ジャックと外部アンプ・通信機器のLINE IN を市販のPIN ジャックケーブル等で接続します。 必要に応じて、定格 1W スピーカーを接続します。
	3	電源ラインの接続	DC 電源ユニットと接続します。
	4	各種設定 MODE1 スイッチ	MODE1 スイッチで、再生モードをセットします。 (出荷時) 通常再生モード デレイタイマー 0 秒 (注)デレイタイマーは通常再生モード以外使用できません。
	5	各種設定 MODE2 スイッチ	MODE2 スイッチで、インターバルタイマーをセットします。 (出荷時) 0 秒 (注)通常再生モード以外使用できません
	6	Flash カード「コンパクトフラッシュ」のセット	コンパクトフラッシュはメーカー・型式指定
	7	電源 ON	POWER(LED1) ,CARD(LED3)が点灯
再生 音量調整	1	再生	上位ホスト側より、SW1-8 まで信号入力 (または GND と短絡) 、再生。 音声データ内容を確認します。
	2	音量調整	ライン出力は装置内ボード上の半固定ボリュームを調整。 スピーカー出力は音量調整ボリュームを調整

VoiceNavi

配線上のご注意	共通	モーター、ソレノイド、リレーなどがある場合、必ず、ノイズ対策を行って下さい。
	LINE OUT 配線	シールド線の使用を推奨します。
	スピーカー配線	5m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用ください。 なお、屋外配線の場合、雷等で帯電し、破損する可能性が大きくなります。 屋外配線の場合、ハイインピーダンスアンプ・スピーカ - で行って下さい。
	制御関係の配線	1m 以上、または周囲にノイズ源がある場合はシールド線をご使用ください
	電源関係の配線	モーターなどの電源ラインと一緒に配線しないで下さい。
電源の選択	低ノイズ 安定化電源	ノイズの少ない、安定した電源をご使用下さい
ノイズ対策		<p>本機は <FA 仕様> ではありません。原則としてノイズ環境下ではご使用できません。 ノイズがある場合、誤動作を生じる場合があります。</p> <p>【ノイズ対策を行う場合】</p> <p>本機を金属ケースまたはシールド板等でケーシングします。 ・スピーカー・ライン出力ライン 制御ライン 電源ライン (注)ノイズが乗り易い</p>

18.制御 - 入出力信号・タイミングチャート

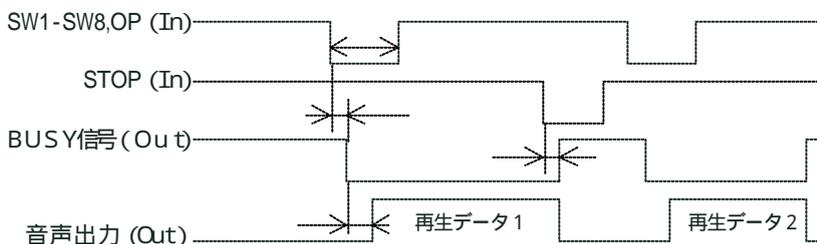
ご注意	電源 ON 時の起動時間】
	本製品は電源 ON 時、CF カードの認識等のため約 3 秒間の起動時間を必要とします。 4 秒後から再生制御を行って下さい。

入出力信号 (STOP/BUSY/ALM)

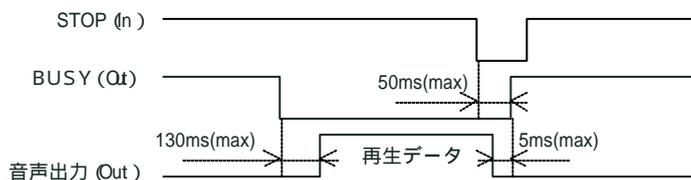
信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/SW1-8	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50ms 以上
/OP	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50ms 以上
/STOP	OUT	無電圧メーク接点またはNPN オープンコレクタ	50ms 以上
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC + 50V 500mA	
/ALM	IN	オープンコレクタ DC + 50V 500mA	

タイミングチャート

No.	信号名称	時間
	SW ,OP 入力時間	50ms min.
	BUSY 出力タイミング	50ms max.
	音声出力タイミング	130ms max.
	音声終了タイミング	50ms max.



【強制停止時】



19.制御 - 再生モード

モードスイッチ1で設定します。電源ON時有効になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	再生モード
								1 接点制御-通常再生モード (インターバル・ディレータイマー有効)
								2 接点制御-後入力切替再生モード
								3 接点制御-優先順位再生モード
								4 接点制御-順番再生モード
								5 接点制御-順次記憶再生
								6 予備
								7 予備
								8 予備

・・・ON

1.接点制御 通常再生モード (インターバルディレータイマー有効)

ワンパルス入力
一回再生。再生中は他の入力は見ません。
再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。
ストップ信号入力により、即停止します。

レベル入力
リピート再生で、再生中は他の入力は見ません。
再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。
ストップ信号入力で即停止します。
引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。

2.接点制御 後入力切替再生モード (タイマー無効)

ワンパルス入力 (注)レベル入力不可
1回再生
再生中は、当該SWを含む全てのSWを検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。
ストップ信号入力で即停止します。

3.接点制御 優先順位再生モード (インターバルタイマー無効)

レベル入力 (注)原則としてレベル
レベル入力時はリピート再生になります。
ワンショット入力時は1回再生
再生中は、当該SWより優先度の高いSWのみ検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。
また、リピート再生時では、優先度の高いSWのメッセージ終了後に、再度当該SWのメッセージが、最初から再生されます。
ストップ信号入力で即停止し、リピート再生時ではストップ解除後に、再度当該SWのメッセージが最初から再生されます。

4. 接点制御 順番再生モード (タイマー無効)

ワンショット入力 (レベル入力不可)

登録 CH 数-16CHmax.

SW1 ~ SW8 が全てオフの時
OP 信号の入力により、最初から順番に再生し、最後のチャンネルまで再生すると、再び最初から再生します。再生中は OP 信号の入力は見ません。

SW がオンの時
OP 信号の入力により、オンになっている SW の若い方から順次再生し、一巡すると再び若い SW から再生します。

ストップ信号入力で即停止し、次の OP 信号の入力より最初のチャンネルから再生します。

5. 接点制御 順次記憶モード (タイマー無効)

ワンショット入力 (レベル入力不可)

記憶可能入力数-32 ショットmax.

再生はワンショット入力の 1回再生になります。
(注) レベル入力はワンショット入力と看做します
再生中は、当該 SW を含む全ての SW 入力を検出し、入力があつた SW を記憶し、入力順に順次再生が行われます。

ストップ信号入力で即停止し、記憶がクリアーされます。

20. 制御 - ディレイタイマー (音声出力遅延タイマー)

モード1 スイッチで時間を設定します。

【使用用途】

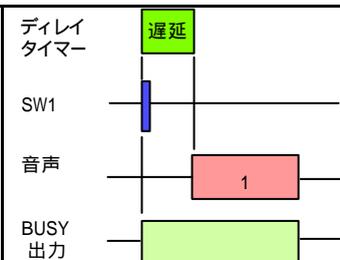
- ・拡声アンプの電源ON/OFF (注)BUSY 出力を利用する
- ・無線装置・構内 PHS装置などの電源ON/OFF (注)BUSY 出力を利用する
- ・・・ON

1	2	3	4	5	6	7	8		再生モード
								1	ディレイタイマー 0 秒
								2	ディレイタイマー 3 秒 (接点制御-通常再生モード)

DIP SW で設定します。電源ON 時有効になります。

適用モード:通常再生モード (注)他のモードでは動作しません

SW1 ~ 8 の信号入力後 3 秒後から音声出力します。
BUSY 出力は信号入力と同時に出力します。



21.制御 - インターバルタイマー (間欠タイマー)

モード2 スイッチで時間を設定します。

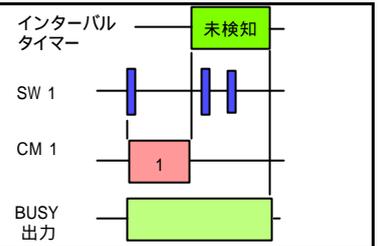
【使用用途】

- ・人体検知センサー使用時、センサー連続入力対策
- ・店頭・店内、スポットエリアでの間欠タイマー再生 (例) 5分経過毎にアナウンス
・・・ON

1	2	3	4	タイマー
			1	インターバルタイマー 0分
			2	インターバルタイマー 1分
			3	インターバルタイマー 2分
			4	インターバルタイマー 3分
			5	インターバルタイマー 4分
			6	インターバルタイマー 5分
			7	インターバルタイマー 6分
			8	インターバルタイマー 7分
			9	インターバルタイマー 8分
			10	インターバルタイマー 9分
			11	インターバルタイマー 10分
			12	インターバルタイマー 11分
			13	インターバルタイマー 12分
			14	インターバルタイマー 13分
			15	インターバルタイマー 14分
			16	インターバルタイマー 15分

DIP SW で設定します。電源 ON 時有効になります。

各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。
インターバルタイマー作動中は、SW1～8の信号入力は検知しません。
BUSY 出力は音声出力時間 + インターバルタイマー時間の合計時間分出力します。



22.カードデータの作成・CFカードへのコピー

エディタソフトVoiceNavi Editor を使用してカードデータ作成を行って下さい。

カードデータの作成・カードへのコピー方法はエディタソフトVoiceNavi Editor のユーザーマニュアルをお読み下さい。

WAV/WRXシリーズはエディタソフトVoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ)上で音源データ (WAVE ファイル) を試聴しながらアドレス登録、組立再生などのプログラム登録、カードデータファイル作成などができます。

VoiceNavi Editor 登録エディタソフト



録音または既存の音源データ (WAVE ファイル) を登録して、WAV/WRX シリーズ用のカードデータを作成できます。その際、組立再生・リピート回数などのプログラムができます。

組立再生 1 接点 -8wave max.
リピート回数 1 接点 -5 回 max.

VoiceNavi Announcer <テキスト入力>音声データ作成ソフト



(Excel アドオンソフト)

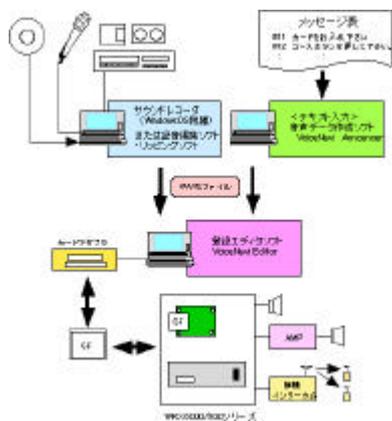
Excel 上のセル内に入力したテキストデータを試聴してから、WAVE ファイルに出力・保存できます。登録エディタソフトVoiceNavi Editor も収録されています。

【音源データの録音 作成並びにカードデータの作成】

WAV6000シリーズは、自社録音または既存の音源データ (WAVE ファイル) を登録エディタソフトVoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) を使用してカードデータを作成する方法とWRX7000 シリーズを録音ツールとして使用する方法があります。

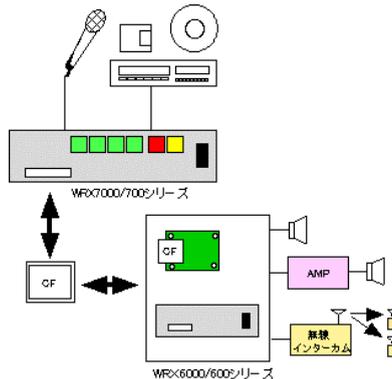
【登録エディタソフトVoiceNavi Editor を使用する場合】

VoiceNavi



録音・WAVE ファイル作成
 MD・DAT、マイクの場合
 Windows パソコン上で録音・ファイル保存
 オーディオ CD の場合
 市販の録音編集ソフトまたはリッピングソフトで WAVE ファイルにリッピングし、保存します。
 テキスト入力の場合
 市販のテキスト音声変換ソフトまたは<テキスト入力>音声データ作成ソフトで WAVE ファイル保存。
 WRX6000 シリーズ用カードデータの作成
 登録エディタソフト VoiceNavi Editor で試聴しながら WAVE ファイル登録、アドレス・プログラム登録し、カードデータ作成します。
 CF カードへコピー
 作成したカードデータをカードアダプタ経由でコピーします。

【WRX7000 シリーズを録音ツールとして使用する場合】



録音
 WRX シリーズで MIC またはライン入力で録音します。
 WRX7200 4CHmax
 WRX7700 8CHmax.
 WRX7700 16CHmax.
 CF カードにはリアルタイムで PCM データで録音、WAVE ファイル形式で記録します。
 WRX シリーズで録音したカードデータも登録エディタソフト VoiceNavi Editor で読み込みできます。
 また録音した CF カードのデータはパソコンで CD や DVD にバックアップして保存して下さい。

VoiceNavi Editor No.- 接点端子対応表

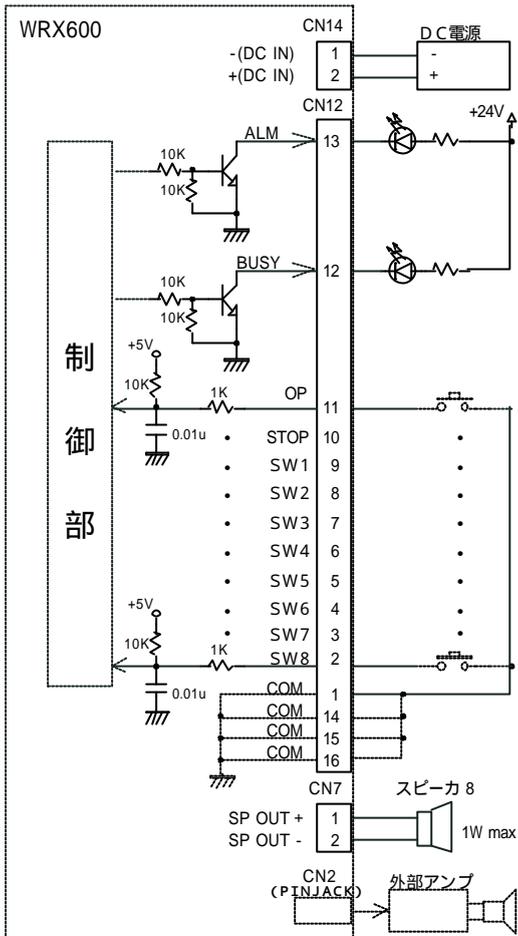
順番再生モード以外に再生モードの場合	
VoiceNavi Editor No.	接点端子
1	SW1
2	SW2
3	SW3
4	SW4
5	SW5
6	SW6
7	SW7
8	SW8

順番再生モードの場合	
VoiceNavi Editor No.	CH No.
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16

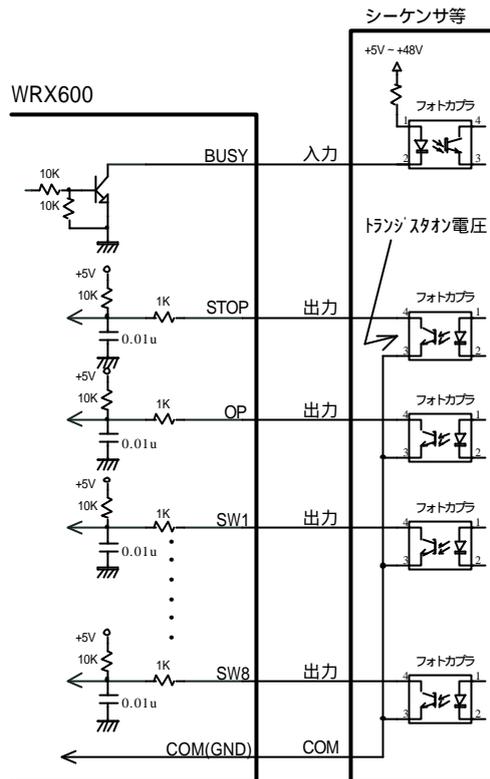
VoiceNavi

接続参考図 (注)耐ノイズ・耐振動対策した<FA仕様>ではありません。

SWにて制御



シーケンサにて制御



(注)
トランジスタのオン電圧が0.8V以下のものを御使用願います。
リレー出力のシーケンサは使用できません。

VoiceNavi

標準仕様

定格使用電圧	DC+24V±5% または DC+12V±5%																													
消費電流	DC+24V時 待機時 約 150mA 最大時 約 230mA DC+12V時 待機時 約 200mA 最大時 約 380mA																													
寸法・重量	120W X 160D X 17H mm 突起部含まず 約 120g																													
使用環境	使用時 : -5 ~ 55 35% ~ 80%RH 保存時 : ?10 ~ 70 (但し結露なき事)																													
再生方式	WAVE ファイル [サンプリング] 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono PCM [データ形式] ファイル名 アルファベット英数字 8.3 形式																													
再生帯域	300 ~ 10KHz																													
音声出力	LINE 出力 600 0dBm (工場出荷時) RCA ピン コネクタ :CN2 SP 出力 1Wmax(.8) コネクタ :CN6																													
LINE IN スルー / ミキシング機能	入力 Zin 1K 0dBm (max) RCA ピン コネクタ :CN1 通常時 :スルー(通過) カードデータ再生時 : ミキシング																													
音量調整	SP 出力 ボード上可変 VR3 または外部 VR コネクタ :CN7 LINE 出力 ボード上半固定 VR2 ?6dBm ~ 5dBm																													
適用カード	Flash カード「コンパクトフラッシュ」 32/64/128/256MB 1 枚 max.																													
登録 CH 数	8CHmax または 16CH (順番再生時)																													
登録時間	カード容量とサンプリングによる <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">44.1KHz</th> <th colspan="2">22.05KHz</th> </tr> <tr> <th>16Bit</th> <th>8Bit</th> <th>16Bit</th> <th>8Bit</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32MB</td> <td>5.6 分</td> <td>11.2 分</td> <td>11.2 分</td> <td>22.4 分</td> </tr> <tr> <td>64MB</td> <td>11.2 分</td> <td>22.4 分</td> <td>22.4 分</td> <td>44.8 分</td> </tr> <tr> <td>128MB</td> <td>22.4 分</td> <td>44.8 分</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> <td>89.6 分</td> <td>179.2 分</td> </tr> </tbody> </table>	カード容量	44.1KHz		22.05KHz		16Bit	8Bit	16Bit	8Bit	32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分	64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分	128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分	256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分
カード容量	44.1KHz		22.05KHz																											
	16Bit	8Bit	16Bit	8Bit																										
32MB	5.6 分	11.2 分	11.2 分	22.4 分																										
64MB	11.2 分	22.4 分	22.4 分	44.8 分																										
128MB	22.4 分	44.8 分	44.8 分	89.6 分																										
256MB	44.8 分	89.6 分	89.6 分	179.2 分																										
再生時間	登録時間またはエディタソフト上でプログラム登録した場合はその内容による [登録エディタソフト VoiceNavi Editor プログラム登録機能] 1 接点端子 組立再生 8 データmax. リピート回数 5 回 max.																													
制 御	接点制御 :8CHmax. IN :/1-8 /STOP /OP/ 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT :/BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+50V 500mA) [再生モード] 通常再生/後入力切替/優先順位/順番再生/順次記憶再生																													
タイマー	(通常再生モード時有効) インターバルタイマー : 0 分 ~ 15 分 (1 分間隔で設定) ディレイタイマー : 0/3 秒 (BUSY 出力 ON 後から 3 秒後に音声出力)																													
付属品	CK-WRX600 (電源・SP 制御用) 各 1m																													
オプション	Flash カード「コンパクトフラッシュ」 32/64/128/256MB (メーカー・型式指定有) CK-VER3 外部 VR 用ケーブル 1m																													
サポートソフト	登録エディタソフト VoiceNavi Editor ソフト単体 無償 WEB 配布 またはパック版 (USB カードアダプタ付) <テキスト入力>音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer ソフト単体 CD-ROM 版 パック版 (USB カードアダプタ付) VoiceNavi Editor 収納																													
その他	WRX7000 シリーズで録音したカードも使用できます (機種による 4/8/16CH) カードデータ互換 WRX6000/7000 シリーズ、WAV500 シリーズ (注)WRX6500 (1000CH 版)のカードデータと互換性はありません。 カードデータ互換 WAV300B/3000 シリーズ (注)SM から CF カードへコピーして下さい																													

(注) Windows は Microsoft 社の商品名・商標登録です。

その他の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒381-3203 長野県上水内郡中条村中条 38 TEL 026-268-3950 FAX 026-268-3105

URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail:info@voicenavi.co.jp